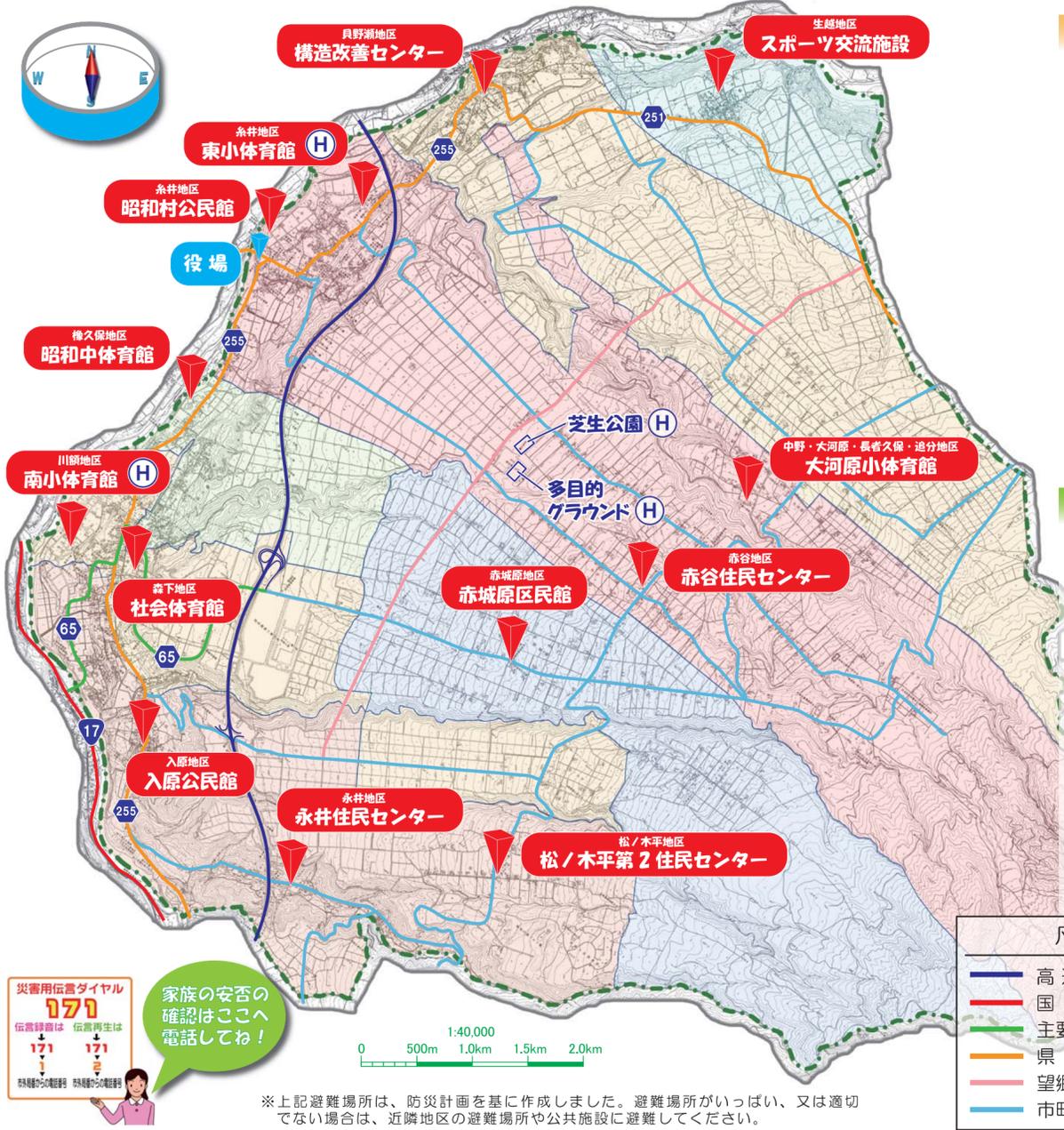


昭和村 地震防災マップ

避難場所マップ



防災の心得

★ 地震が発生したとき

- ① 丈夫な家具で一時的避難
- ② 手早く火の始末
- ③ 狭い路地、へい、がけや川に近寄らないこと。
- ④ 1分を過ぎたらまず安全確認
- ⑤ 人命救助には消火が第一
- ⑥ 山地では山津波に注意すること。
- ⑦ 余震を恐れず、デマに迷わないこと。
- ⑧ 秩序を守り、衛生に注意すること。

★ 避難について

- ① 日頃から避難場所と安全な道順を良く覚えておくこと。
- ② 避難の勧告、指示があったら何時でも避難できるように準備しておくこと。
- ③ 子供、高齢者、障がい者等は早めに避難させること。
- ④ 避難勧告、指示がでたら、まず火を始末し、戸締まりを完全にする。
- ⑤ 単独行動は避け、家族または隣近所そろって避難すること。
- ⑥ 警察官、避難誘導員の指示に従って行動すること。

資料：「地域防災計画」（昭和村）

日ごろの備え

地震発生直後の約3日間は、自力で生活することになるかもしれません。何をどれだけ準備しておけばよいか、家族で話し合っておきましょう。

- | | | | |
|-------|------|------|--------|
| 照明器具 | 懐中電灯 | ろうそく | ライター |
| 大工道具 | ロープ | ノコギリ | 金づち |
| 食料 | 飲み水 | 缶詰 | 水筒 |
| 炊事道具 | 食器 | コンロ | 包丁、ナイフ |
| 応急医薬品 | 脱脂綿 | 包帯 | 薬 |
| 容器類 | ゴミ袋 | リュック | 風呂敷 |
| 情報手段 | ラジオ | 地図 | 筆記用具 |
| その他 | 貴重品 | 座布団 | 雨具 |

資料：「地域防災計画」（昭和村）

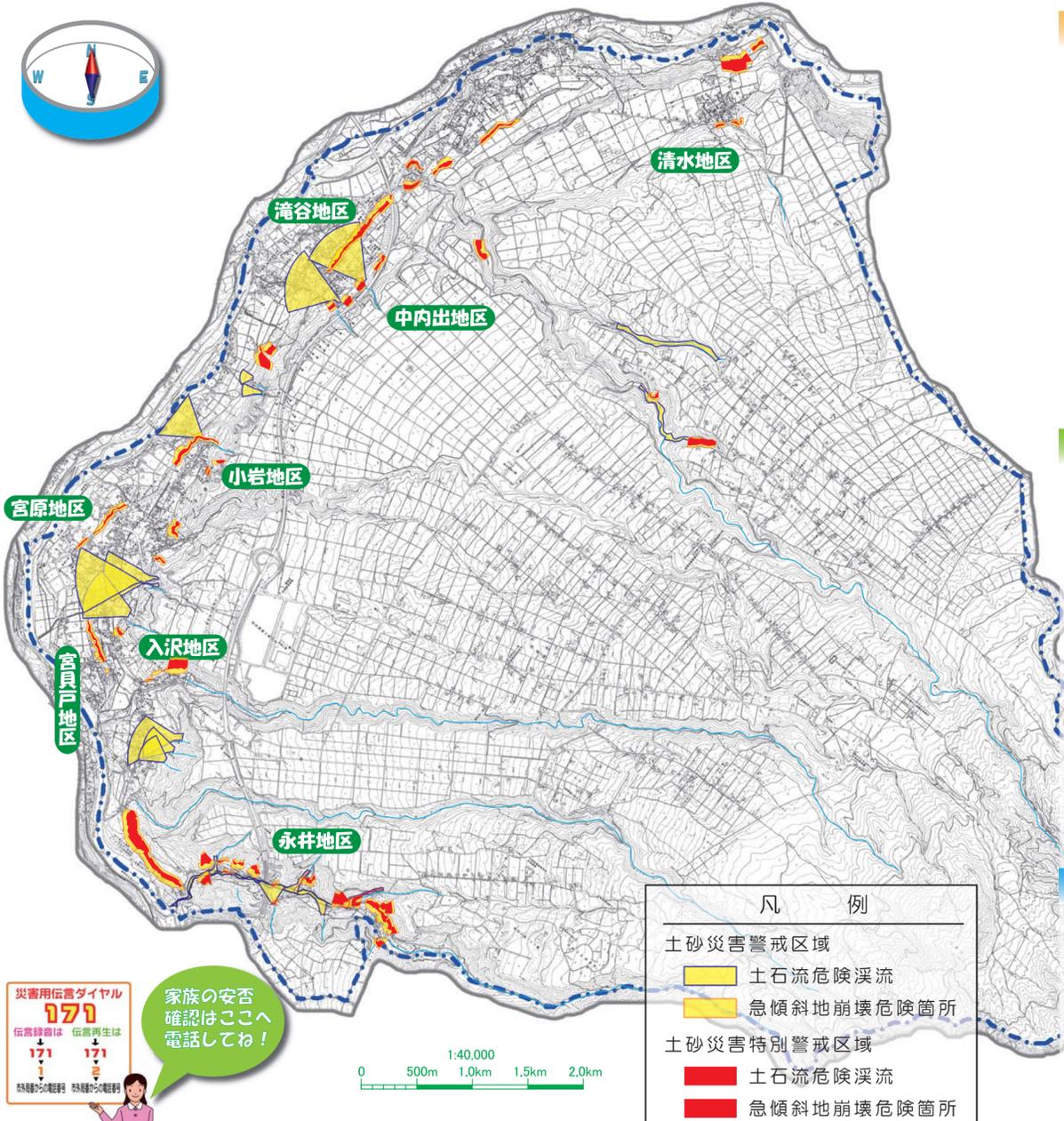
お問い合わせ先) 昭和村役場 総務課
 〒379-1298 群馬県利根郡昭和村大字系井388
 TEL 0278-24-5111
 FAX 0278-24-5254
 URL <http://www.vill.showa.gunma.jp/>
 E-mail soumu@vill.showa.gunma.jp



災害用伝言ダイヤル
 171
 172
 家族の安否の確認はここへ電話してね!

※上記避難場所は、防災計画を基に作成しました。避難場所がいっぱい、又は適切でない場合は、近隣地区の避難場所や公共施設に避難してください。

土砂災害・急傾斜地マップ



土砂災害の種類と前兆現象

長雨や大雨、または地震が発生したとき、次の前兆現象を確認したらすぐに役場に通報し、早めに自主避難しましょう。

- | | | |
|--|--|---|
| ★ がけ崩れ

○がけからの水が濁る
○がけに亀裂が入る
○小石が落ちてくる
○がけから音が出る | ★ 地すべり

○地面にひび割れができる
○井戸や沢の水が濁る
○斜面から水がふき出す
○地面が振動する | ★ 土石流

○山鳴りがする
○川の水位が下がる
○川の水が濁る |
|--|--|---|

警戒・避難のための心得

- | | | |
|--|--|---|
| ★ 近づかない!

土砂災害の多くは、雨が原因で起こります。一般に1時間に20ミリ以上、又は降り始めてから100ミリ以上になったら注意が必要です。 | ★ あわてない!

土石流は流れ下るスピードが速いため、流れを背にして逃げたのでは追いつかれてしまいます。土砂の流れる方向に対して、直角に逃げるようにします。 | ★ 家族で話し合い!

普段から家族全員で避難場所や避難する道順を決めておきましょう。災害が起きた時、あらかじめ避難場所を決めておけば安心です。 |
|--|--|---|

早期避難のすすめ

近年、住民の自主避難によって難を逃れたという事例が全国で数多く報告されています。自主避難の判断材料となる雨量情報は、テレビやラジオのほか気象庁のホームページなどでも配信されています。雨の日は少しでも気になったら、確認してみましょう。身の周りに異常を感じたら、自分で判断して迷わず早めに避難することが大切です。避難する時は、声をかけあって、なるべく地区単位で避難するよう心がけましょう。



災害用伝言ダイヤル
 171
 172
 家族の安否の確認はここへ電話してね!

※上記避難場所は、防災計画を基に作成しました。避難場所がいっぱい、又は適切でない場合は、近隣地区の避難場所や公共施設に避難してください。